

## 片山大臣とエルナンデス・デ・コス国際決済銀行 (BIS) 総支配人との面会



〔写真：片山大臣（右）とエルナンデス・デ・コス総支配人（左）〕

4月20日、片山財務大臣兼金融担当大臣は、パブロ・エルナンデス・デ・コス国際決済銀行（BIS）総支配人と面会しました<sup>1</sup>。本面会において、両者は、人工知能（AI）の高度化やステーブルコインをはじめとするデジタル資産の進展など、近年の金融セクターを取り巻くデジタル金融分野の動向を中心に意見交換を行いました。また、これらの技術革新が金融システムに与え得る影響や、国際的な議論・協調の重要性についても認識を共有しました。

エルナンデス・デ・コス総支配人は、4月にワシントンD.C.で開催された国際通貨基金（IMF）・世界銀行春季会合への出席後、日本を訪問されました。日本滞在中には、金融庁のほか日本銀行を訪問され、ステーブルコインについて講演されました。

<sup>1</sup> 金融庁「片山財務大臣兼金融担当大臣とエルナンデス・デ・コス国際決済銀行（BIS）総支配人の面会について」（2026年4月21日公表）

<https://www.fsa.go.jp/inter/etc/20260421/20260421.html>